

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】膵癌に対して行った脾静脈切離を伴う門脈合併膵頭十二指腸切除に関する観察研究.

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院肝胆膵乳腺外科

【研究責任者】 西 悠介（肝胆膵乳腺外科 大学院生）

【研究の目的】

過去に当科にて膵癌に対して脾静脈切離を伴う門脈合併膵頭十二指腸切除を受けた患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、消化管静脈瘤出血などの原因となる左側門脈圧亢進症のリスク因子等について評価する研究を行うことといたしました。この研究は膵頭十二指腸切除術を受ける患者さんにおける治療成績向上を目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2009年9月1日から2019年5月31日までに膵癌に対して脾静脈切離を伴う門脈合併膵頭十二指腸切除術を施行した患者さん
（利用するカルテ情報）性別、年齢、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況、術式、手術所見、術後合併症等

【個人情報の取り扱い】 個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<試料・情報の管理責任者> 愛媛大学医学部附属病院肝胆膵乳腺外科 西悠介
さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】ま

ご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護 等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院肝胆膵乳腺外科 西 悠介

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5327